

POWER EGG オープンクラウド

POWER EGG3.0 Ver3.4c

バージョンアップ後の設定

第1版

2023年3月

ディサークル株式会社

改版履歷

版数	改版年月	備考
1.0	2023/03	初版

はじめに

本資料では、POWER EGG3.0 Ver3.4c にバージョンアップ後に行う作業に必要な情報を提供します。

目次

第1章 バージョンアップ後の作業について	1
1-1 ブラウザのキャッシュ削除	1
1-2 リマインダー for iPhone/iPad の更新	1
1-3 リマインダー for Android の更新	1
1-4 組織図エディタの設定	1
1-5 バッチクライアントの設定	2
1-6 申請書および申請様式に追加された設定項目の確認	2

第1章 バージョンアップ後の作業について

POWER EGG 3.0 Ver3.4c へのバージョンアップを行なった場合、ご利用状況によって、以下の後作業を行う必要があります。該当する項目について、対応を行ってください。

1-1 ブラウザのキャッシュ削除

バージョンアップ直後は、ブラウザのキャッシュが影響し、画面が正しく表示されません。正しく表示するために、ブラウザのキャッシュを削除する必要があります。キャッシュの削除方法については、お客様向けホームページの下記をご確認ください。

<https://poweregg.d-circle.com/support/docs/c-others.html>

「ブラウザのキャッシュクリア手順」

1-2 リマインダー for iPhone/iPad の更新

古いバージョンのリマインダー for iPhone/iPad を利用している場合、正常に動作しない可能性があります。iPhone や iPad で POWER EGG リマインダーをご利用の場合、App Store にて更新があれば更新を行ってください。

1-3 リマインダー for Android の更新

古いバージョンのリマインダー for Android を利用している場合、正常に動作しない可能性があります。Android スマートフォンやタブレットで POWER EGG リマインダーをご利用の場合、Google Play ストアにて更新があれば更新を行ってください。

1-4 組織図エディタの設定

バージョンアップ前にクライアントパソコンにインストールしていた組織図エディタをアンインストールした上で、再度、POWER EGG からダウンロードしてインストールを行っていただく必要があります。組織図エディタのアンインストール方法、インストール方法については、「管理者マニュアル」の「組織の管理」 - 「組織図の作成」 - 「組織図エディタのインストール」をご参照ください。

1-5 バッチクライアントの設定

Ver3.4c ではバッチクライアントに変更があるため、バージョンアップ前からバッチクライアントをご利用されている場合は、POWER EGG から jar ファイルをダウンロードして置き換えてください。

※「バッチクライアント」とは、マスターインポートユーティリティ、Web データベースの出力・取込み、汎用申請データの出力・取込み、アシストメッセージ生成におけるバッチ処理機能のことを指します。

1-6 申請書および申請様式に追加された設定項目の確認

Ver3.4c にて申請書および申請様式に設定項目「同報追加機能」を追加しています。

バージョンアップ後の設定値は「使用しない」となっていますので、設定内容の確認をお願いします。

また、「ワークフローシステム環境の設定」にも設定項目「同報追加機能」を追加しています。

申請書および申請様式の新規登録時における「同報追加機能」の初期値を設定します。

バージョンアップ後の設定値は「使用しない」となっています。

以上